

明星中学校・高等学校 2024年度 4学年 現代の国語 シラバス 一貫特選

週(2)時間	春休み	1学期		夏休み	2学期		冬休み	3学期	春休み
		中間	期末		中間	期末			
養うチカラ	基礎知識をきちんと習得し、それらを活用して根拠ある読解・論述をする力								
学期目標	*	・内容や構成、論理の展開を捉える。	・登場人物の行動や心理をもとに場面の展開を捉える。	*	・論展開と筆者が論拠としてあげる事例を把握する。 ・根拠の示し方や説明の仕方を理解する。	・筆者が自説を述べるための論の進め方を捉える。	*	・構成を読み取り、死生観について考えを深める。	*
学習単元	*	【評論】 「ものとことば」 (鈴木孝夫) 「『本当の自分』幻想」 (平野啓一郎)	【小説】 「羅生門」 (芥川龍之介)	*	【評論】 「『文化』としての科学」 (池内了) 「無彩の色」 (港千尋)	【評論】 「フェアな競争」 (内田樹)	*	【小説】 「城の崎にて」 (志賀直哉) ※教材の内容・順序は変更することがある。	*
教科書	『現代の国語』(第一学習社)								
副教材等	『漢字プラス語彙2040』(尚文出版)								
観点	知識・技能	定期考査(既習作品)、小テスト、提出物							
	思考力・判断力・表現力	定期考査(初見作品)、小テスト、提出物							
	主体的に学習に取り組む態度	小テスト、提出物							

明星中学校・高等学校 2024年度 一貫4学年 言語文化 シラバス 特選

週3時間	春休み	1学期		夏休み	2学期		冬休み	3学期	春休み
		中間	期末		中間	期末			
養うチカラ	日本と中国の古典作品や詩歌を味わうための読解力								
学期目標	*	古典文法(基礎)習得 漢文訓読(基礎)習得	古典文法(基礎)習得 漢文訓読(基礎)習得	*	古典文法(発展)習得 漢文訓読(発展)習得	古典文法(発展)習得 漢文訓読(発展)習得	*	古典文法(応用)習得 漢文訓読(応用)習得	*
学習単元	*	【教科書】 [古文] ・児のそら寝(宇治拾遺物語) [漢文] ・訓読に親しむ(1)(2)(3) ・漁父之利(戦国策) 【副教材】 [古文] 歴史的仮名遣い、動詞 [漢文] 訓点、書き下し文 【表現】 「メディアの特性と情報収集」	【教科書】 [古文] ・芥川(伊勢物語) [漢文] ・蛇足(戦国策) 【副教材】 [古文] 形容詞、形容動詞 [漢文] 置き字、返読文字、再読文字 【表現】 「図表やモデルを用いた整理分析」 【夏期課題】 近現代の詩歌	*	【教科書】 [古文] ・中納言参りたまひて(枕草子) [漢文] ・狐借虎威(戦国策) ・完璧(十八史略) 【副教材】 [古文] 助動詞 [漢文] 否定、使役、受身 【表現】 「複数テーマからの選択と構成と展開を考えた意見文の作成」	【教科書】 [古文] ・ある人弓射ること習ふに(徒然草) [漢文] ・先從隗始(十八史略) 【副教材】 [古文] 敬語 [漢文] 疑問・反語、比較・比況 【表現】 「複数テーマからの選択と構成と展開を考えた意見文の作成」 【冬期課題】 三大和歌集	*	【教科書】 [古文] ・帰京(土佐日記) ・旅立ち(奥の細道) [漢文] ・桃花源記(陶潜) 【副教材】 [古文] 助詞、和歌の修辭法 [漢文] 仮定、限定・詠嘆、漢詩 【表現】 「複数テーマからの選択と根拠を補強した意見文の作成と発表」	*
教科書	『高等学校 言語文化』(第一学習社)								
副教材等	①『高校生の古典文法』(啓隆社) ②『さくらさく古文単語380』(浜島書店) ③『基本セミナー漢文入門』(浜島書店)								
観点	知識・技能		定期考査・古文単語テスト						
	思考力・判断力・表現力		定期考査・単元テスト						
	主体的に学習に取り組む態度		平常点・長期休暇課題						

明星中学校・高等学校 2024年度 一貫4学年（数学Ⅰ）シラバス（特選）

週 3 時間	春休み	1学期		夏休み	2学期		冬休み	3学期	春休み
		中間	期末		中間	期末			
養うチカラ	一般入試を突破するために必要な基礎学力・数学的読解力								
学期目標	*	・整式の乗法・除法及び分数式の四則計算の仕方と意味について理解し、式に関する基礎的な知識の習得と技能の習熟を図る。 ・方程式の解を発展的にとらえ、数の範囲を複素数まで拡張して2次方程式の解や2次式の因数分解の見方や考え方を深められるようにする。 ・2次方程式を解くことや因数分解を利用して高次方程式を解くことができるようにする。 ・恒等式や比例式を題材として、等式の証明についての理解を深められるようにする。 ・相加平均・相乗平均を題材として、不等式の証明についての理解を深められるようにする。	・角の概念を一般まで拡張する意義や弧度法による角度の表し方について理解できるようにする。 ・三角関数について、そのグラフの特徴や相互関係などの基本的な性質を理解できるようにする。 ・三角関数の加法定理を理解し、それを用いて2倍角の公式、半角の公式を導けるようにする。 ・三角関数の合成を理解し、それらを事象の考察に活用できるようにする。	*	・指数を正の整数から有理数へ拡張する意義を理解し、拡張された指数の意味や指数法則を理解できるようにする。 ・指数関数とそのグラフの特徴について理解し、それらを事象の考察に活用できるようにする。 ・対数の意味とその基本的な性質について理解し、簡単な対数の計算ができるようにする。 ・対数関数とそのグラフの特徴について理解し、それらを事象の考察に活用できるようにする。	・微分係数や導関数の意味について理解し、関数の定数倍、和および差の導関数を求めることができるようにする。 ・導関数を用いて関数の値の増減や極大・極小を調べ、グラフの概形をかけるようにする。 ・区間が制限された関数の最大値や最小値などを扱い、微分の考えを事象の考察に活用できるようにする。	*	・不定積分および定積分の意味について理解し、関数の定数倍、和および差の不定積分や定積分を求めることができるようにする。 ・定積分を用いて直線や関数のグラフで囲まれた図形の面積を求めることができるようにする。	*
学習単元	*	1章 方程式・式と証明 1節 式の計算 2節 複素数と方程式 3節 式と証明	3章 三角関数 1節 三角関数 2節 加法定理	*	4章 指数関数・対数関数 1節 指数関数 2節 対数関数	5章 微分法と積分法 1節 微分係数と導関数 2節 微分法の応用	*	3節 積分法	*
教科書	数Ⅱ 703「数学Ⅱ Progress」 実教出版								
副教材等	Focus Gold 数学Ⅱ +B+C(ベクトル)								
観点	知識・技能		中間・期末考査・小テスト・課題						
	思考力・判断力・表現力		中間・期末考査・小テスト・課題						
	主体的に学習に取り組む態度		課題・小テスト解き直し・模試の解き直し・リフレクションシート						

明星中学校・高等学校 2024年度 一貫4学年（数学A）シラバス（特選）

週 2 時間	春休み	1学期		夏休み	2学期		冬休み	3学期	春休み
		中間	期末		中間	期末			
養うチカラ	一般入試を突破するために必要な基礎学力・数学的読解力								
学期目標	*	- 座標を用いて平面上の線分を内分する点、外分する点の位置や2点間の距離を表せるようにする。 - 座標平面上の直線を方程式で表し、2直線の平行や垂直の条件、点と直線の距離などの考察に活用できるようにする。	座標平面上の円を方程式で表し、それを円と直線の位置関係などの考察に活用できるようにする。	*	- 方程式を満たす点の集合が座標平面上の軌跡を表すことを理解し、軌跡を求められるようにする。 - 不等式を満たす点の集合が座標平面上の領域を表すことを理解できるようにする。 - 数列$\{a_n\}$について、nとa_nとの対応関係に着目し、数列の一般項の意味が理解できるようにする。 - 等差数列と等比数列を理解し、それらの一般項を求め、さらに第n項までの和を求められるようにする。	- ある数列の一般項は、その数列の各項の階差に着目すれば容易に求められる場合があることを理解させる。 - 数列$\{n\}$, $\{n^2\}$, $\{n^3\}$などの和を扱う。 $\{n(n+1)\}$などについて、第n項までの和をΣを用いて表しその値を求めることができるようにする。	*	- 数列を漸化式で表現し、漸化式の意味を理解させ、簡単な漸化式を用いて表された数列の一般項を求めることができるようにする。 - 自然数nを用いて表された命題を証明する一つの方法として、数学的帰納法の意味とその扱い方を理解させる。	*
学習単元	*	2章 図形と方程式 1節 点と直線	2節 円	*	3節 軌跡と領域 1章 数列 1節 数列とその和 1. 数列 2. 等差数列 3. 等差数列の和	1章 数列 1節 数列とその和 4. 等比数列 5. 等比数列の和 2節 いろいろな数列	*	3節 漸化式と数学的帰納法	*
教科書	数B704「数学B Progress」 実教出版								
副教材等	Focus Gold 数学Ⅱ＋B＋C(ベクトル)								
観点	知識・技能	中間・期末考査・小テスト・課題							
	思考力・判断力・表現力	中間・期末考査・小テスト・課題							
	主体的に学習に取り組む態度	課題・小テスト解き直し・模試の解き直し・リフレクションシート							

明星中学校・高等学校 2024年度 一貫4年 論理・表現Ⅰ シラバス (特選)

週2時間	1学期				夏休み	2学期				冬休み	3学期		
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
養う チカラ	・中学レベルの英文法をマスター、高校レベルの英文法基礎を習得 ・教科書レベルの英文を「話す」「読む」「聞く」「書く」ができる力の習得												
学期目標	・中学校の文法を復習し、確実なものとする。 ・高校レベルの英文法を習得する。				1学期～夏休み	・高校レベルの英文法習得 ・習得した英文法をもとにスピーキングやライティングの表現ができる。				2学期～冬休み	・高校レベルの英文法習得 ・習得した英文法をもとにスピーキングやライティングの表現ができる。		
学習 単元	Vision Quest ・L3 “I’m plannng a day trip this weekend.” 時制 ・L4 “Have you ever tried it before?” 完了形		Vision Quest ・L1 “I want to introduce my new friend.” 文の種類 ・L2 “How about joining our group?” 文型と動詞		・スタディサプリ ・Weblio Study	Vision Quest ・L5 “What do you want to do after high school?” 助動詞 ・L6 “Did you hear about the new shop?” 受動態 スピーキングテスト		Vision Quest ・L7 “I’m happy to have you with us.” 不定詞 ・L8 “What sport do you like playing?” 動名詞 スピーキングテスト		・スタディサプリ ・Weblio Study	Vision Quest ・L9 “Digital media has come a long way.” 分詞 ・L10 “That’s why I decided to go back.” 関係詞 ・L11 “Which do you prefer, cheaper beans or more expensive ones?” 比較 ・L12 “If I were you, I’d see it as a positive.” 仮定法 スピーキングテスト		
教科書	『Advanced Vision Quest English Logic and Expression I 』(啓林館)												
副教材等	・Vision Quest 総合英語 3rd Edition ・Weblio Study(4技能対策、ライティング、単語、文法演習、辞書など)												
観点	知識・技能		定期考査/小テスト										
	思考力・判断力・表現力		スピーキングテスト										
	主体的に学習に取り組む態度		提出物(ワークなど)										

明星中学校・高等学校 2024年度 一貫4学年 英語コミュニケーションⅠ シラバス(特選)													
週4時間	1学期				夏休み	2学期				冬休み	3学期		
	4	5	6	7		9	10	11	12		1	2	3
養うチカラ	・基礎・基本を確立し、教科書レベルの英文を読み、読み取った内容について英語で表現できるチカラ ・自分で辞書を使いながら英文の意味を考える、自習のチカラ ・基本的な語彙の意味を、語源や接頭辞などの知識も踏まえ理解し、語彙を増やすチカラ												
学期目標	①高校での学習習慣の確立＝予習・復習の仕方、辞書の使い方、音声トレーニングの仕方、総合英語参考書の使い方を習得する。 ②高校英語の本格的学習：英文を速く正確に読み、その内容を英語で説明し、内容について意見交換できる。 ③アクティブボキャブラリーを習得する。 ④自己学習力の強化：計画的に自学できる習慣を身につける。				夏期講習 論理的思考力の強化	①アクティブボキャブラリーを習得する。 ②教科書レベルの英文の徹底的なインテイクと様々な英文の多読：内容理解(Input)⇒内在化(Intake)⇒発信(Output)のプロセスに沿って学習し、英文の内容を英語で書いたり話したりできる。 ③英文の内容を文構造に沿って正確に読み取ることができる。 ④まとまった英文の内容を正確に聞き取ることができる。 ⑤自学力の向上：計画性をもって自学できる。					①アクティブボキャブラリーを習得する。 ②教科書レベルの英文の徹底的なインテイクと様々な英文の多読：内容理解(Input)⇒内在化(Intake)⇒発信(Output)のプロセスに沿って学習し、英文の内容を英語で書いたり話したりできる。 ③英文の内容を文構造に沿って正確に読み取ることができる。 ④まとまった英文の内容を正確に聞き取ることができる。		
学習単元	●教科書ELEMENT Lesson1～Lesson3 ●チャンク Level 1				多読教材 Newsbreaks Basic	●教科書ELEMENT Lesson4～7 ●チャンク Level 1～2				多読教材 Newsbreaks Standard	●教科書ELEMENT Lesson8 ●チャンク Level 2～3		
検定教科書	『ELEMENT English CommunicationⅠ』(啓林館)												
補助教材等	中高ブリッジ教材：『X-Link英語長文』(啓林館) リスニング教材：『ユメリスⅠ』(アルク) 単語帳：『チャンク Standard』(三省堂) Reading Core 1(啓隆社) Weblio Study/スタサプ												
成績評価	知識・技能		定期考査、単語テスト・復習テストなど授業内のテスト										
	思考力・判断力・表現力		定期テスト、授業内での表現活動										
	主体的に学習に取り組む態度		課題に対する取り組み										

明星高等学校 2024年度 第1学年 化学基礎 シラバス 特選

週2時間	春休み	1学期		夏休み	2学期		冬休み	3学期	春休み
		中間	期末		中間	期末			
養うチカラ	・日常生活や社会との関連を図りながら、物質と変化への関心を高め、実験などを通じて探求する能力を育てる ・化学の基本的な概念や原理・法則を理解させ、化学的な見方や考え方を養う。								
学期目標	*	・物質の分離・精製や元素の確認，単体，化合物および混合物について理解する。 ・原子の構造および電子配置と周期律との関係を理解する。 ・化学結合と物質の性質との関係を理解し，物質に対して微視的な見方ができる。		*	・物質量と粒子数，質量，気体の体積との関係について理解する。 ・化学反応に関与する物質とその量的関係を表すことを理解する。 ・酸と塩基の性質および中和反応に関与する物質の量的関係を理解する。		*	・酸化と還元が電子の授受によることを理解する。 ・酸化還元反応と日常生活や社会とのかかわりについて理解する。 ・電気化学の理論を理解する。	*
学習単元	*	第Ⅰ章 物質の構成 第1節 物質の成分と構成元素 第2節 原子の構造と元素の周期表	第Ⅰ章 物質の構成 第2節 原子の構造と元素の周期表 第3節 物質と化学結合	*	第Ⅱ章 物質の変化 第1節 物質量と化学反応式 第2節 酸と塩基の反応	第Ⅱ章 物質の変化 第2節 酸と塩基の反応	*	第Ⅱ章 物質の変化 第3節 酸化還元反応	*
教科書	高等学校 化学基礎(第一学習社)								
副教材等	2024 セミナー化学基礎								
観点	知識・技能		小テスト、単元テストと定期考査の内、知識・技能を要する内容から総合的に判断						
	思考力・判断力・表現力		実験プリントの考察、単元テストと定期考査の内、思考力・判断力・表現力を要する内容から総合的に判断						
	主体的に学習に取り組む態度		提出物(ノート、実験プリントなど)の提出状況、授業態度から総合的に判断						

明星中学校・高等学校 2024年度 一貫4学年（生物基礎）シラバス（特選）

週2時間	春休み	1学期		夏休み	2学期		冬休み	3学期	春休み
		中間	期末		中間	期末			
養うチカラ	・動物・ヒト・地球環境のかかわりおよび科学技術が人間生活や生態系に与える影響について理解する。 ・身近な生物現象に関心をもち、観察・実験などを通して、生物における多様性と共通性について理解を深める。 ・科学の基本的な概念や原理や法則を学び、科学的な見方や考え方を養う。								
学期目標	*	・生物の多様性と共通性に関する視点をもたせ、理解させる。また、光合成と呼吸から代謝には酵素の存在が不可欠であることを学び、理解する。	・生物の設計図であるDNAについて理解する。	*	・動物の体内の循環系や神経系、体の主な器官の働き、免疫について、恒常性の重要性とからめて理解する。	・世界の植生についてその構造をもつことの適応的意義を理解し、遷移とそのしくみについて動物とのかかわりを含めて理解する。	*	・生態系の成り立ち、生態系における物質循環とエネルギーの流れについて学習する。 ・ヒトと動物と自然環境とのかかわりを学ぶ中で、自分なりの自然観をもたせる。	*
学習単元	*	第1部 生物の特徴 第1章 生物の特徴 (中間考査)	第2部 遺伝子とその働き 第2章 遺伝子とその働き (期末考査)	*	第3部 ヒトの体の調節 第3章 神経系と内分泌系による調節 (中間考査)	第3部 ヒトの体の調節 第4章 免疫 (期末考査)	*	第4部 生物の多様性と生態系 第5章 植生と遷移 第6章 生態系とその保全 (学年末考査)	*
教科書	高等学校 生物基礎(啓林館)								
副教材等	2024 セミナー 生物基礎(第一学習社)								
観点	知識・技能	定期考査、小テストから総合的に判断							
	思考力・判断力・表現力	定期考査、実験プリント、実験実技、実験操作から総合的に判断							
	主体的に学習に取り組む態度	ノート(授業・問題集など)、実験プリント、授業への取り組み方や態度から総合的に判断							

明星中学校・高等学校 2024年度 一貫4学年（物理基礎）シラバス（特選）

週()時間	春休み	1学期		夏休み	2学期		冬休み	3学期	春休み
		中間	期末		中間	期末			
養うチカラ	・身のまわりに当たり前にある現象を本質から考え、物理概念を獲得する ・物理基礎の内容を発展させ、より深く、自然現象に対して物理学的な概念や原理・法則を理解し、自然科学に対する興味関心を養う ・文章による実験の操作において、何が変化し、何が変化していないのか把握し、状況分析ができる								
学期目標	*	・物理現象が数式に従うことを理解し、その数式を扱えるようになる。	・ニュートンの運動の3法則を理解し、正しく運動方程式を立てられるようになることより、未来を考える力を身に着ける。	*	・仕事とエネルギーの関係を体系的に理解したうえで、扱えるようになる。 ・温度や熱とは何かを理解し、熱量の保存の式を扱えるようになる。	・波とは何かを理解しグラフとして扱えるようになる。	*	・電気の正体に迫るとともに電流をイメージしながら回路を扱えるようになる。 ・電磁気学を定性的に捉え、エネルギーの利用を考える。	*
学習単元	*	第Ⅰ章 運動とエネルギー 第1節 物体の運動 (中間考査)	第2節 力と運動の法則 (期末考査)	*	第3節 仕事と力学的エネルギー 第Ⅱ章 熱 第1節 熱とエネルギー (中間考査)	第Ⅲ章 波動 第1節 波の性質 第2節 音波 (期末考査)	*	第Ⅳ章 電気 第1節 電荷と電流 第2節 電流と磁場 第3節 エネルギーとその利用 (学年末考査)	*
教科書	高等学校 物理基礎(第一学習社)								
副教材等	2024 セミナー 物理基礎(第一学習社)								
観点	知識・技能		定期考査、小テスト						
	思考力・判断力・表現力		定期考査、授業のワークシート、実験プリント						
	主体的に学習に取り組む態度		授業態度、課題提出、授業プリント、レポート、ノート						

明星中学校・高等学校 2024年度 一貫4学年（歴史総合）シラバス（特選・英語・共通）

週2時間	春休み	1学期		夏休み	2学期		冬休み	3学期	春休み
		中間	期末		中間	期末			
養うチカラ	■ 「世界の中の日本」を意識し、外国目線・日本目線の双方からの歴史を学ぶ。 ■ 習得した知識を活かし、集団での探究活動にトライさせる。 ■ 自分で課題を設定し、探究活動を通して「思考力、判断力、表現力等」身に付けさせる。								
学期目標	*	問いを通して、歴史事象の背景・原因について考察し、第一次世界大戦前の世界の動きを理解する。		*	資料の読み取りを通して、歴史事象について自ら考える力を身につける。		*	現代の歴史を学ぶことで、現代に直結する諸問題について考える。	*
学習単元	*	2部 近代化と私たち 3章 近代化の進展と国民国家形成 4 帝国主義と世界の一体化 4章 アジア諸国の動揺と日本の開国 3 ヨーロッパの日本接近とアヘン戦争 5 新体制の模索と江戸幕府の滅亡 5章 近代化が進む日本と東アジア 1 新政府の誕生 5 日露戦争が与えた影響 ※一学期探究活動 ビスマルク外交～第一次世界大戦前夜 国際関係の劇を行う		*	3部 国際秩序の変化や大衆化と私たち 1章 第一次世界大戦と日本の対応 1 ドイツの挑戦とバルカン半島の緊張 3 ロシア革命と大戦の終結 2章 国際協調と大衆社会の広がり 1 ヴェルサイユ体制の成立 6 日本における大衆社会の形成 3章 日本の行方と第二次世界大戦 1 世界恐慌が与えた影響 7 第二次世界大戦の終結とその惨禍 ※二学期探究活動 資料を用いた探究を予定		*	4章 再出発する世界と日本 1 戦後の新たな国際秩序 4 日本の改革と独立の回復 4部 グローバル化と私たち 1章 冷戦で揺れる世界と日本 2章 多極化する世界 3章 グローバル化の中の世界と日本 三学期はこれらの範囲を複合的・横断的に取り扱う。 ※三学期探究活動 歴史を題材とした映画企画書	*
教科書	帝国書院『明解 歴史総合』								
副教材等	帝国書院『明解 歴史総合ノート』								
観点	知識・技能		定期考查、小テスト等						
	思考力・判断力・表現力		定期考查、提出物等						
	主体的に学習に取り組む態度		提出物、授業の取り組み等						

明星中学校・高等学校 2024年度 一貫4学年（地理総合）シラバス（特選・英語・共通）

週2時間	春休み	1学期		夏休み	2学期		冬休み	3学期	春休み
		中間	期末		中間	期末			
養うチカラ	・世界各地への興味・関心を高め。各地域の地理的環境や人々の生活文化の特徴を理解させ、どのような課程を経て形成されたの理解させる。 ・国際協力の重要性を理解させるために、世界の諸課題の解決に向け、日本の国際協力の実情を、具体事例を示しながら考えさせる。 ・生徒が主体的に解決策を考え、実践する態度を養うことができるように、SDGs(持続可能な社会づくり)に向けて、自分たちができることを考えさせる。								
学期目標	なし	・地形図の読解 ・地理情報システム(GIS)の役割と活用 ・世界の気候(分布と特徴)の理解		生活圏の調査	・多文化共生の理解と世界の姿(世界地誌)		地球的課題と地域と防災	・地球環境問題の理解とSDGSの取り組み ・自然災害の対応の重要性	なし
学習単元	なし	【第1部】地図で捉える現代社会 ■第1章 地図と地理情報システム ◇1節 地球上の位置と時差 ◇2節 地形図の役割 【第2部】国際理解と国際協力 ■第1章 生活文化の多様性と国際理解 ◇2節 世界の気候と人々の生活 雨温図、ハイサーグラフ、写真(画像)の読み取り方 【グループワーク】 GoogleearthにてGISの活用 【個人課題】 世界の気候について調べて発表		1学期に習得した地図や資料の読解に基づく「地域調べ」	【第2部】 ■第1章 ◇3節 世界の言語・宗教と人々の生活 ◇4節 歴史的背景と人々の生活・移民の歴史と人々の生活の関わり ・植民地支配の歴史と人々の生活の関わり ・国家体制の変化と人々の生活の関わり ・5節 世界の産業と人々の生活 ・地域統合が人々の生活や産業に与える影響 【グループワーク】 世界の地域と暮らしについて発表		居住地では防災・減災に対してどのような取り組みを行っているかを調べる	◇第2章 地球的課題と国際協力 ◇3節 資源・エネルギー問題 ◇4節 人口問題 ◇5節 食糧問題 ◇6節 都市・居住問題 【第3部】持続可能な地域づくりと私たち 【第1章】自然環境と防災 ◇1節 日本の自然環境 ◇2節 地震・津波と防災 ◇3節 火山災害と防災 ◇4節 気象災害と防災 ◇5節 自然災害への備え 【個人探究】 SDGsの観点から地球の課題について考察する	なし
教科書	高等学校新地理総合(帝国書院)／新詳高等地図(帝国書院)								
副教材等									
観点	知識・技能		定期テスト・小テスト						
	思考力・判断力・表現力		定期テスト・課題・小テスト						
	主体的に学習に取り組む態度		グループワーク・ワークシート						

明星中学校・高等学校 2024年度 一貫4年（情報Ⅰ）シラバス（特選）

週(1)時間	春休み	1学期	夏休み	2学期	冬休み	3学期	春休み
		期末		期末		期末	
養うチカラ	情報に関する科学的な見方・考え方を重視するとともに、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用するための知識及び技能を身に付け、実際に活用する力を養うとともに、情報社会に主体的に参画する態度を養う。						
学期目標	*	情報社会の法規や制度及びマナーについて理解し、これらを守ろうとする態度を身につける。 情報デザインとは何か。アートとデザインの違いを理解し、問題解決能力を養う。	*	アナログとデジタルの違いを理解し、コンピュータではどのように計算(演算)やコントロール(制御)をしているのか等の知識を養う。	*	コンピュータの仕組みを理解するための構造を知り、情報社会に主体的に参加できるようにする。	*
学習単元	*	コンピュータの使い方 OS、文章作成、表計算、プレゼンソフトの使い方 情報社会の問題解決 情報化した社会 問題解決の考え方 セキュリティと個人情報 知的財産権と著作物 情報デザイン コミュニケーションと情報デザインの基礎 Webサイト制作1 Webサイト制作2 オリジナルWebサイト制作	*	情報のデジタル表現 デジタル表現 数値の表現 演算の仕組み 音の表現 画像と文字の表現 論理回路	*	コンピュータの仕組み コンピュータの構成 コンピュータの動作 コンピュータの性能	*
教科書	情報Ⅰ 実教出版						
副教材等	パーフェクトガイド情報 実教出版 Life is Tech Lesson						
観点	知識・技能		定期試験・製作物				
	思考力・判断力・表現力		定期試験・製作物				
	主体的に学習に取り組む態度		実習や授業へ意欲・関心・態度				

明星中学校・高等学校 2024年度 一貫4学年 体育 シラバス 特選・総合・英語・共通

週2時間	春休み	1学期		夏休み	2学期		冬休み	3学期	春休み
		中間	期末		中間	期末			
養うチカラ	・健全な心身の健康を育む基礎を育てる(体力・技能) ・運動の楽しさを知り、生涯スポーツを見つけること(学びに向かう力) ・専門的な知識を身につけ、健康な生活すること(知識・思考力・判断)								
学期目標	*	・仲間と協力、協調する。 ・基礎体力の向上。 ・日本の国技と伝統文化を学び相手を尊重する気持ちを学ぶ。	*	・サッカーの基本技能・ゲームの楽しさを知る。 ・水泳(クロール・平泳ぎ)の基本動作を習得する。	*	・ソフトボールの基礎技能・ゲームの楽しさを知る。	*		
学習単元	*	・集団行動 ・体づくり運動 ・新体力テスト ・武道【柔道】	*	・球技【ゴール型】サッカー ・水泳 クロール・平泳ぎ 体育理論A スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展	*	・球技【ベースボール型】ソフトボール 体育理論A スポーツの文化的特性やスポーツの発展	*		
教科書	現代高等 保健体育								
副教材等	ステップアップ高校スポーツ 大修館								
観点	知識・技能	実技、確認テスト							
	思考力・判断力・表現力	実技、確認テスト、レポート							
	主体的に学習に取り組む態度	学習に取り組む態度、レポート							

明星中学校・高等学校 2024年度 一貫4学年 体育 シラバス 特選・総合・英語・共通

週2時間	春休み	1学期		夏休み	2学期		冬休み	3学期	春休み
		中間	期末		中間	期末			
養うチカラ	・健全な心身の健康を育む基礎を育てる(体力・技能) ・運動の楽しさを知り、生涯スポーツを見つけること(学びに向かう力) ・専門的な知識を身につけ、健康な生活をする事(知識・思考力・判断)								
学期目標	*	・仲間と協力、協調する。 ・基礎体力向上。 ・日本の国技と伝統文化を学び相手を尊重する気持ちを学ぶ。		*	・ソフトボールの基礎技能・ゲームの楽しさを知る。 ・水泳(クロール・平泳ぎ)の基本動作を習得する。 ・陸上の基本を学び長い距離を走れる走力を身につける		*	・サッカーの基本技能・ゲームの楽しさを知る。	*
学習単元	*	実技 ・集団行動 ・補助運動 ・体育祭種目練習 ・武道 剣道		*	実技 ・球技 【ベースボール型】ソフトボール ・水泳 クロール・平泳ぎ ・陸上 持久走 ・体育理論A スポーツの発祥と発展		*	実技 ・球技 【ゴール型】サッカー ・体育理論A スポーツの発祥と発展	*
教科書									
副教材等	ステップアップ高校スポーツ2024 大修館								
観点	知識・技能		実技、確認テスト						
	思考力・判断力・表現力		実技、レポート課題、発表						
	主体的に学習に取り組む態度		授業の取組み、振り返りシート						

明星中学校・高等学校 2024年度 一貫4学年 保健 シラバス 特選・英語共通

週1時間	春休み	1学期		夏休み	2学期		冬休み	3学期	春休み
		中間	期末		中間	期末			
養う チカラ	健康の見方・考え方、計画的な解決に向けた学習過程を通して生涯を通じて人々が自ら健康や環境を適切に管理し、改善していくための資質、能力を養う								
学期目標	*	現代社会と健康について理解を深めること。	*	現代社会と健康について、課題を発見し健康や安全に関する原則や概念に着目して解決の方法を思考し判断するとともに、それらを表現する。	*	安全な社会生活について理解を深めるとともに、応急手当を適切に行う。安全に関する原則や概念に着目して危険の予測やその回避の方法を考え、それらを表現する。	*		
学習 単元	*	現代社会と健康 健康の考え方と成り立ち 私たちの健康の姿 生活習慣病の予防と回復 がんの原因と予防 がんの治療と回復 運動と健康 食事と健康 休養・睡眠と健康	*	現代社会と健康 喫煙と健康 飲酒と健康 薬物乱用と健康 精神疾患の特徴 精神疾患の予防 精神疾患からの回復 現代の感染症 感染症の予防 性感染症・エイズとその予防 健康に関する意思決定 健康に関する環境つく	*	安全な社会生活 事故の現状と発生原因 安全な社会生活 交通における安全 応急手当の意義とその基本 日常的な応急手当 心肺蘇生法	*		
教科書	現代高等保健体育								
副教材等	なし								
観点	知識・技能	定期考査・小テスト							
	思考力・判断力・表現力	定期考査・小テスト・レポート課題							
	主体的に学習に取り組む態度	学習に取り組む態度・レポート課題							

明星中学校・明星高等学校 2024年度 一貫4年 芸術選択音楽 シラバス(特選・英語・SMGS・共通)

週2時間	春休み	1学期	夏休み	2学期	冬休み	3学期	春休み
		期末		期末		期末	
養うチカラ	思考力・実践力・表現力・協働力を養う						
学期目標	*	中学の復習～音楽の知識を身につける	*	共感する力を磨く	*	表現する身体を創る	*
学習単元	*	・音楽に対してのアンケート ・楽典: 中学の復習(音名、音符と休符、拍子) ・楽典: 西洋音楽の用語 ・西洋音楽史: 音と楽譜の起源、古代～バロック ・音楽鑑賞: オペラ「カルメン」他 ・創作: 「自分の好きな音楽について紹介しよう」 ・実技: 身近なものを使ってリズムを演奏しよう「Clap, Tap with CUPS!」 ・実技: ブームワッカーを使って合奏にチャレンジ ・歌唱: イタリア歌曲について～Caro mio ben～ ・実技試験: イタリア歌曲～Caro mio ben～ ・楽典: 1学期のまとめ	*	・創作: ①ICT機器を使ってオリジナルCM作成 ・創作、器楽: ②カリンバを作って演奏しよう ・楽典: 音程、コードネーム ・音楽史①: 西洋音楽史～古典派、ロマン派前期 ・音楽史②: ポピュラー音楽史～ロック、歌謡曲、ゴスペル ・歌唱: 各ジャンルの歌い方の違いを知る ①日本歌曲: 小さな空 ②ドイツ歌曲: 野ばら「Heidenröslein」 ③ポップス曲: Lemon、負けないで 他 ・歌唱②: アカペラにチャレンジ ・実技: ハンドベル、カリンバで演奏しよう ・実技試験: アカペラ ・楽典: 2学期のまとめ	*	・楽典: 音階、調、調判定 ・西洋音楽史: ロマン派後期～近・現代 ・音楽史: ミュージカルの歴史 ・映画音楽の世界 歌唱: サウンド・オブ・ミュージック、 鑑賞: アラジン、レ・ミゼラブル、グレイテスト・ショーマン、リメンバー・ミー、美女と野獣の中より1つ ・創作: コンサートを企画しよう 写真や絵を観て音楽をつけよう ・実技試験: ミュージカル作品の中から1曲選択 ・楽典: 3学期のまとめ	*
教科書	教育芸術社: MOUSA①						
副教材等	カリンバ						
観点	知識・技能	定期考査・実技テスト、小・中テスト等					
	思考力・判断力・表現力	実技テスト・レポート・鑑賞感想等					
	主体的に学習に取り組む態度	授業の取り組み・レポート・振り返りシート等					

明星高等学校 2024年度 一貫4学年 芸術選択美術 シラバス (特選・英語・共通)

週2時間	春休み	1学期		夏休み	2学期		冬休み	3学期	春休み
		中間	期末		中間	期末			
養うチカラ	幅広い創造活動や鑑賞活動を通して、造形要素の働きを理解して創造的に表す力、造形的な特徴を基に全体のイメージや作風、様式などで捉えることを理解する力、生涯にわたり美術を愛好する心情・感性を高め、美術文化に親しんで豊かな生活や社会を創造する態度を養う								
学期目標	*	- 鉛筆の種類と特徴を理解して使い分け、対象をよく観察して立体的に表現することができる - テーマに合わせた発想やレイアウトの工夫をして、表現を工夫することができる - 美術表現の起源～ゴシック美術について知り、理解することができる		*	- 形や場面の変化、動きの効果などを生かして、物語や不思議な情景などを表現できる - さまざまな角度から対象を観察して彫造を制作することができる - ルネサンスの美術～新印象主義・ポスト印象主義について知り、理解することができる		*	- 凹版の表現を理解して画題に合わせた表現を工夫することができる - インクや紙の性質を理解して適切に作品を刷ることができる - 彫刻の展開1・ジャポニスム～今日の美術への展開について知り、理解することができる	*
学習単元	*	■絵画/鉛筆デッサン - 鉛筆の削り方/鉛筆の持ち方/鉛筆の種類と表現/形を捉える/明暗を描く/グラデーションを描く/面で捉える - 人物を描く/レンブラントの自画像/自分を見つめて描こう ■デザイン/ポスター - ポスターで伝える…文字の工夫とポスター/時代の様式とポスター/メッセージを伝えるポスターをつくろう ■西洋美術史① 美術表現の起源～ルネサンスの美術		*	■映像メディア表現/アニメーション - アニメーションの手法/描画材の工夫/クレイ/ピクシレーション/メタモルフォーゼ/映像で伝えるメッセージ/映像メディア史/写真の基礎/伝える映像表現/アニメーションの基礎 ■立体/木彫 - 彫刻の魅力…彫って表す/質感の表現/特徴的な形を彫り出そう ■西洋美術史② マニエリスムの美術～新印象主義・ポスト印象主義		*	■絵画/凹版画 版で表わす…凸版画/凹版画/孔版画 ■西洋美術史③ 彫刻の展開1・ジャポニスム～今日の美術への展開	*
教科書	高校生の美術1(日本文教出版)								
副教材等	実技用具(鉛筆デッサン/ポスター/木彫/凹版画)								
観点	知識・技能		定期考査・実技作品等						
	思考力・判断力・表現力		実技作品・レポート・鑑賞等						
	主体的に学習に取り組む態度		提出物・レポート・授業の取り組み等						

明星中学校・高等学校 2024年度 一貫4年 芸術選択書道 シラバス（特選・英語・SMGS・共通）

週(2)時間	春休み	1学期	夏休み	2学期	冬休み	3学期	春休み
		期末		期末		期末	
養う チカラ	書字能力を養う・自己表現力を養う・感性を養う						
学期目標	*	楷書(書道・用筆)の基本を習得する 〈唐の四大家〉の書風を学ぶ	*	大きな作品(半切軸)を制作し書の醍醐味を知る 『蘭亭序』の素晴らしさを学ぶ	*	和綴じ本を完成させる 仮名の美しさを学ぶ	*
学習 単元	*	●漢字の書 1 はじめに ・漢字の変遷とさまざまな書体 2文字の造形を学ぶ(楷書) ・唐の四大家に学ぶ楷書の基本 ○篆刻に挑戦する ・白文印と朱文印の制作 ○半切作品に挑戦する(楷書学習のまとめ) ・展示発表(予定)用の半切作品の制作 ○漢字の部分の名称を学習する①	*	(○半切作品の完成) 2文字の造形を学ぶ(行書) ・『蘭亭序』の全臨※全臨・・・作品全部の臨書(真似て書くこと) 『手本蘭亭序』による和綴じ本制作(練習と清書) ○漢字の部分の名称を学習する②	*	○和綴じ本の完成 (行書学習のまとめ) ●仮名の書 1 はじめに ・仮名の成立と種類 2文字の造形を学ぶ(仮名) ・平仮名 ・変体仮名 ・高野切第三種	*
教科書	書Ⅰ(光村図書出版)						
副教材等	神龍半印本で学ぶ 手本蘭亭序(教育図書株式会社)						
観点	知識・技能		考査・実技作品・課題など				
	思考力・判断力・表現力		実技作品・課題・ワークシートなど				
	主体的に学習に取り組む態度		授業の取り組み・実技作品・課題・ワークシートなど				